

國種
輝員
画評

日
間

巡
浪
鳴

四編下



梓上吉萬

~13
3415
8

四編上



~13
3415
7





波

鳥

四編上

13
3415
7

3415
7

鳴廻 浪間 朔日 奈
種員 釋 第四編
上冊



嘉永五主子
孟春

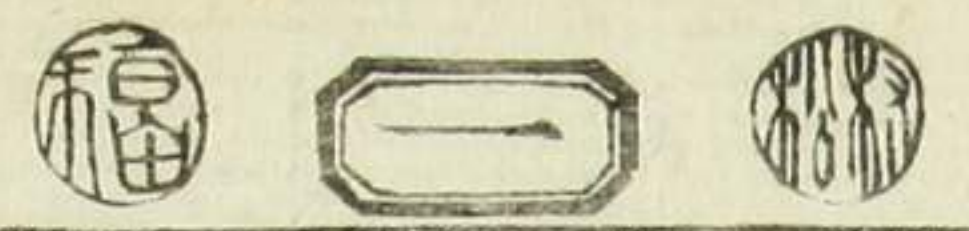
紅英堂
上梓

鳴巡浪間朝日奈第四集叙

此書二編の叙詞今世朝日奈が家の紋とまある鶴丸ハ俳優中村
傳九郎の定紋より起つるといひつゝハ予ハ管見の過なり其ゆゑを彼
舞鶴傳九郎が未生前寛永正保の頃奉納せし京師某乃社の額面に
時致義秀草摺に繪ありてそれハ早朝夷れ着せし素袍小雀の丸と
画々由依彼地の友人より告越ぬ依て再案るハ此ハ室町殿の時代諸士祝美
の出仕ハ其素袍に鶴丸龜の丸杯目出度模様と染と着せしものと古老に話
聞し事ハ中頃ハ画六心得て鶴丸羽の彩色も美麗ありは是と
画初ハ後年舞臺幸ハ小林ハ扮して高年ハ道々夫此間合あり
鶴丸ハ朝夷の紋所と定めありき歟と思案ハ思惟せしといふハ要
更あがし先の過と償人とて序ハ換て此半頁に述るなりけり

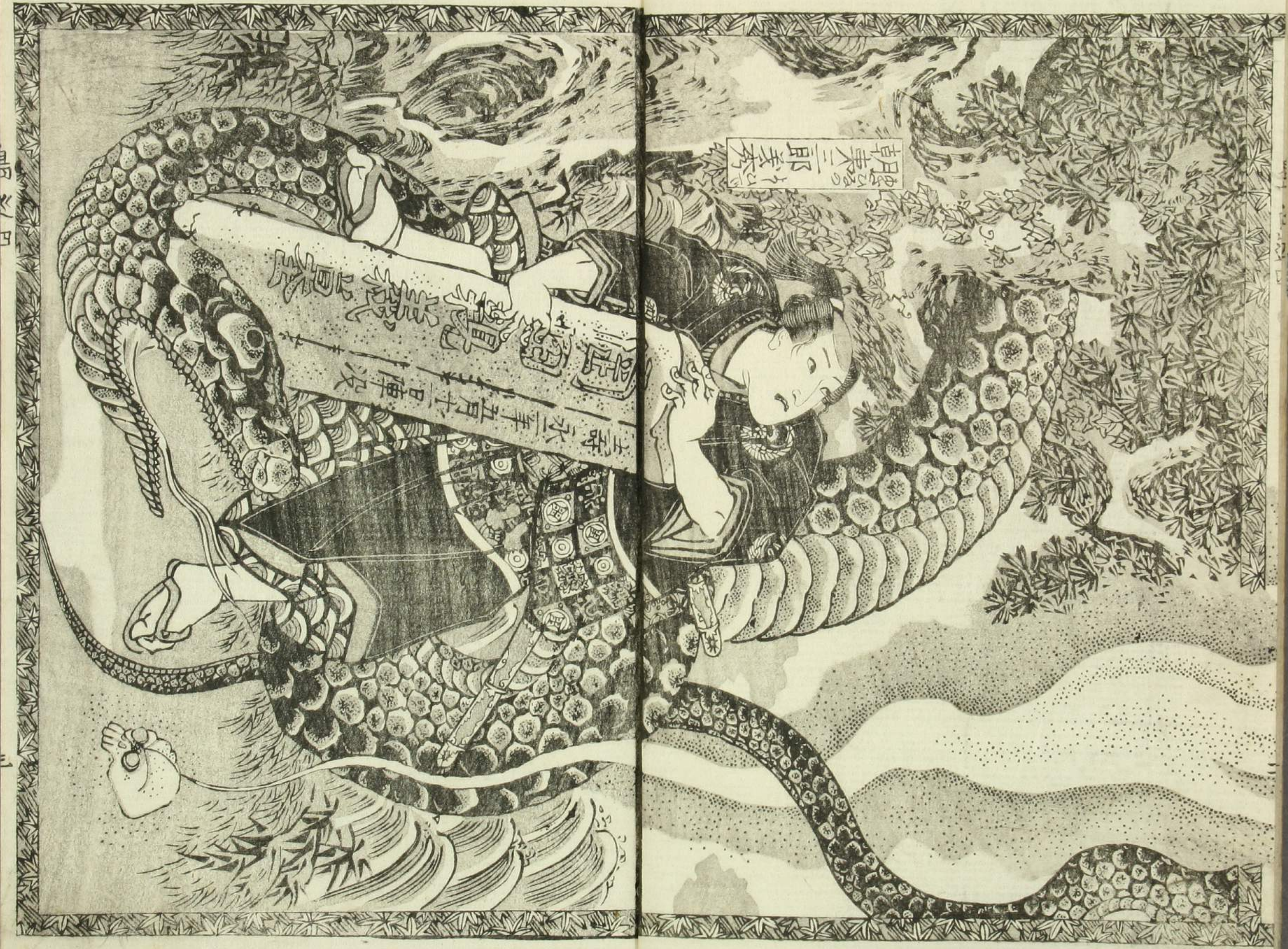
嘉永五壬子正月發行

柳下亭種員識



島巡四





朝美三郎美秀

王時永年五月十日陣没
御遺書
皇王

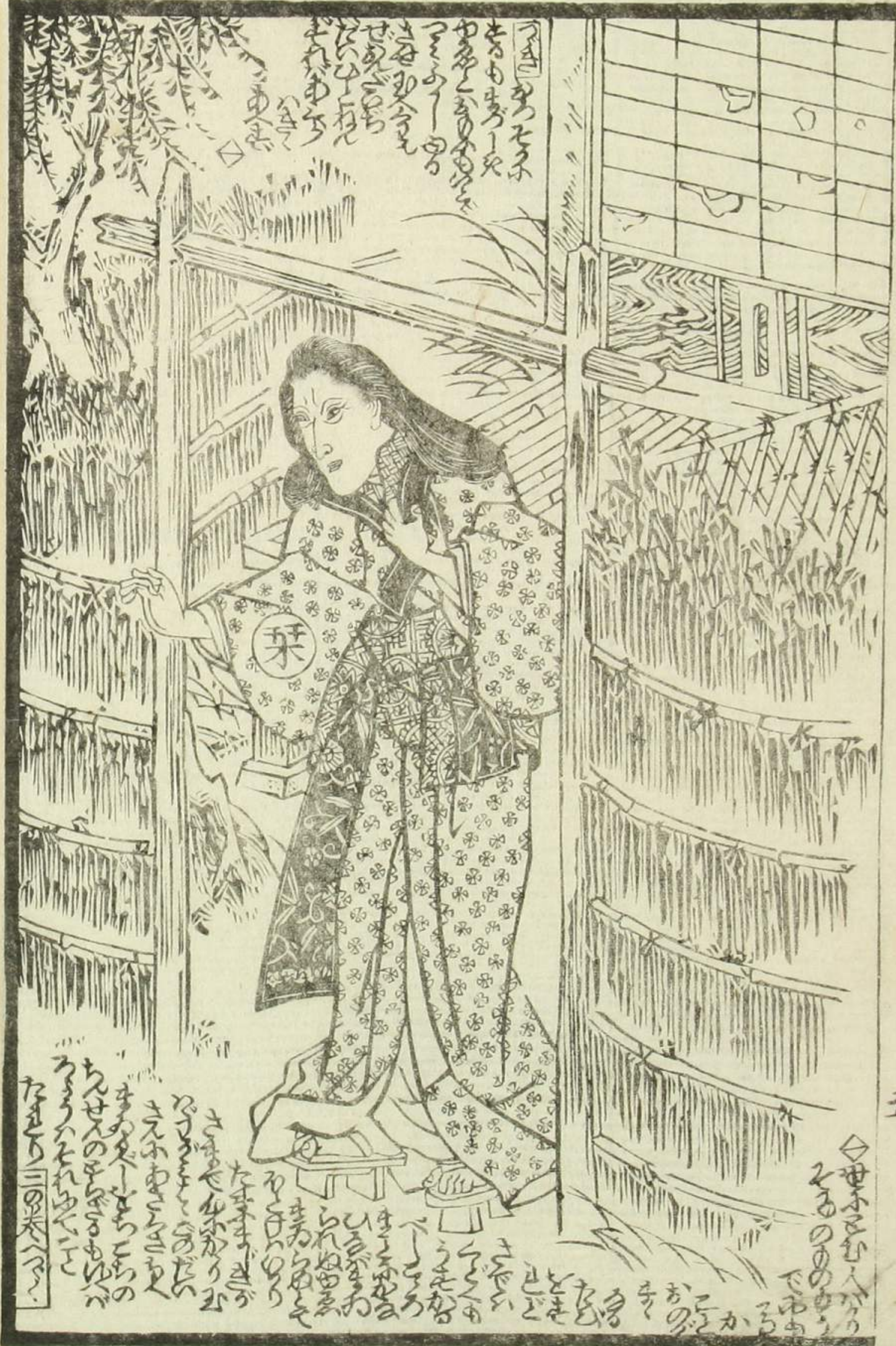
四ノ四

1



田舎の女

七



田舎の女

七



この世は
あつちの
あつちの

あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの

あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの

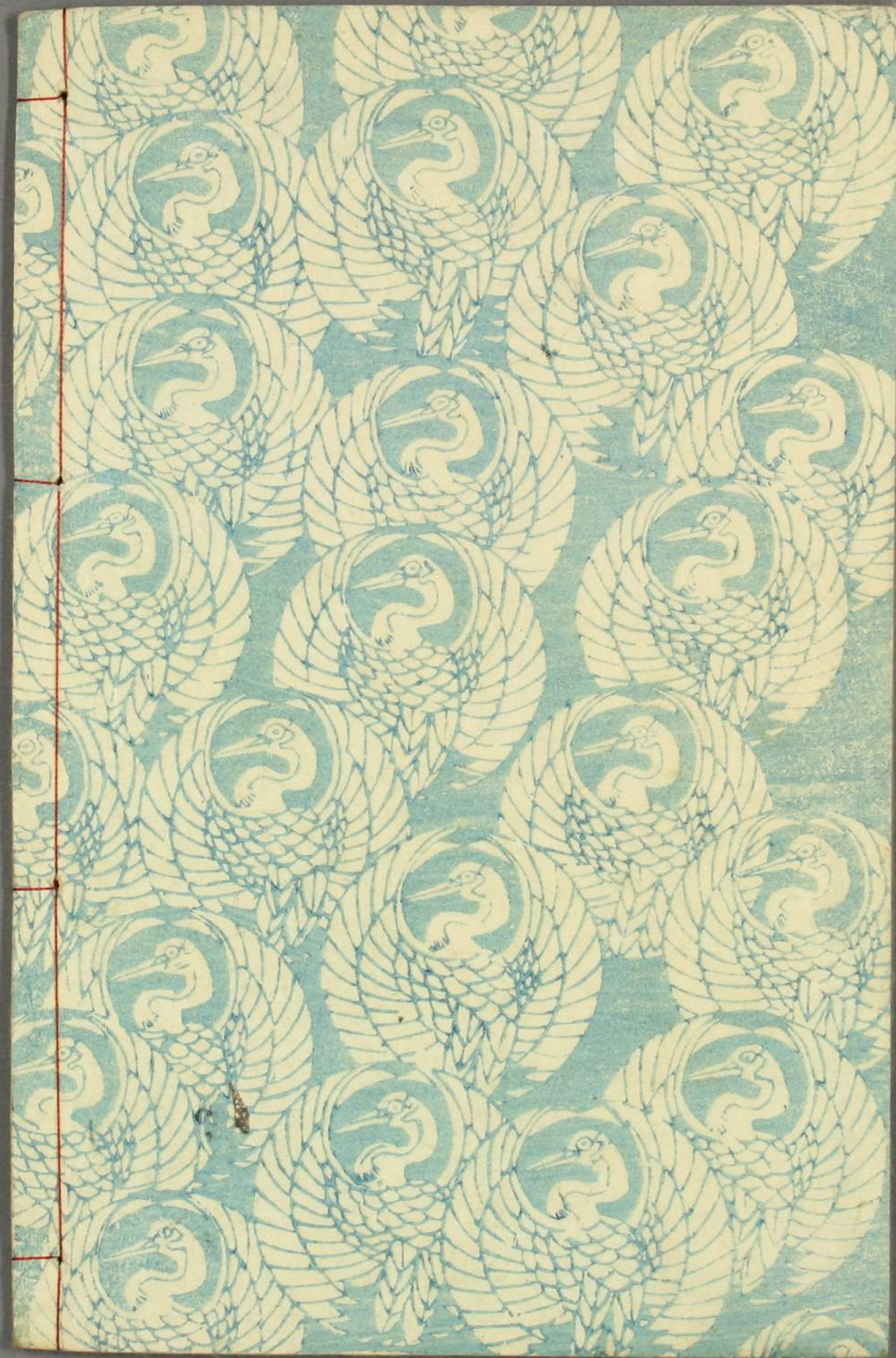
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの



あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの

あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの

あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの
あつちの



國種
輝員
画評

日 間

四編下



13
3415
8

梓上吉葛

志満

免の梨

牙四編巾母

牛乳の次



形
中
何
心
志
か
志
か
志
か

高永五子家四月後

著志



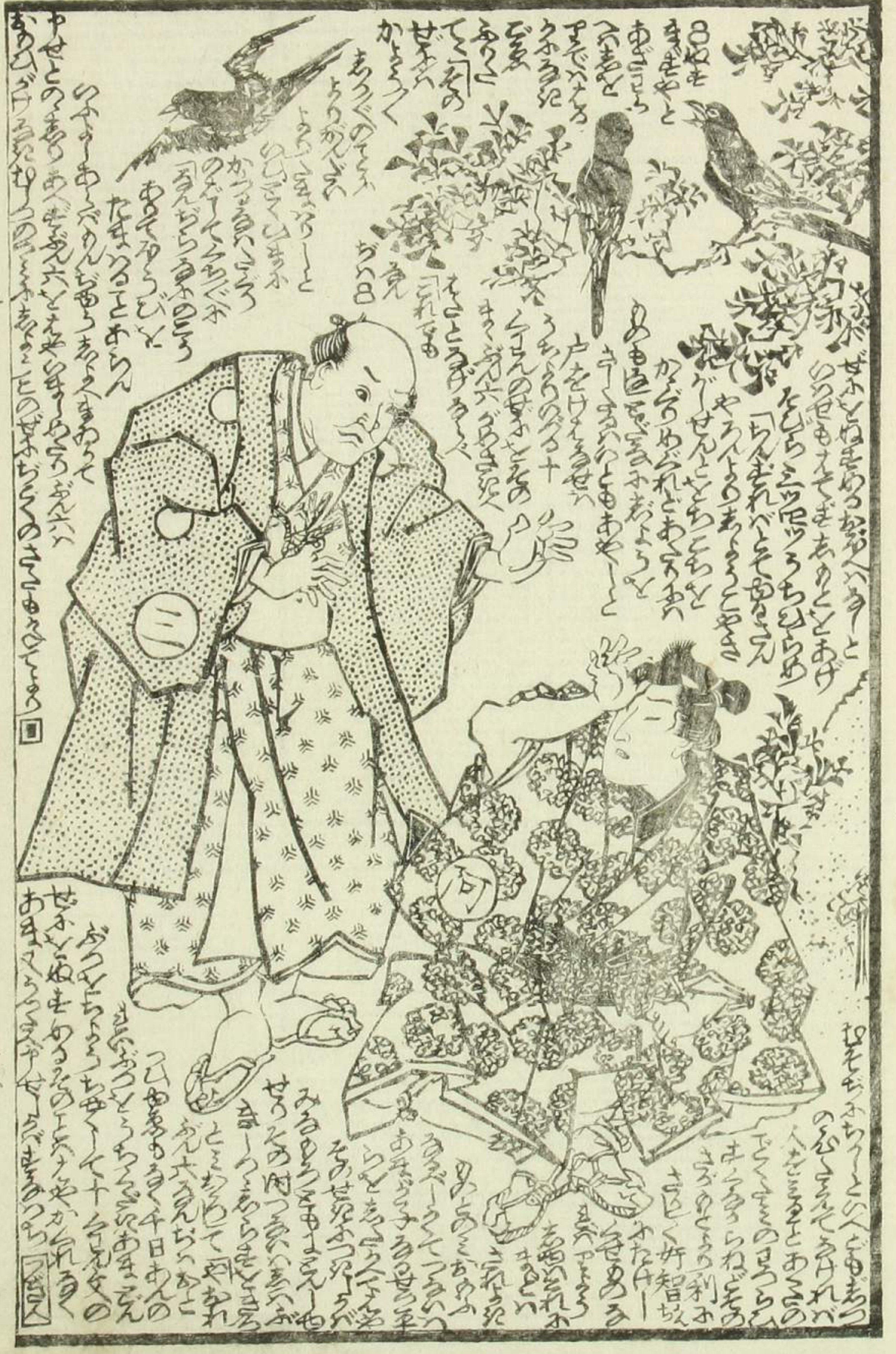
高永五子

十一



Small vertical text columns on the left side of the illustration, likely providing commentary or a narrative.

Large vertical text columns on the right side of the illustration, likely providing commentary or a narrative.



Large vertical text columns on the left side of the illustration, likely providing commentary or a narrative.

Large vertical text columns on the right side of the illustration, likely providing commentary or a narrative.



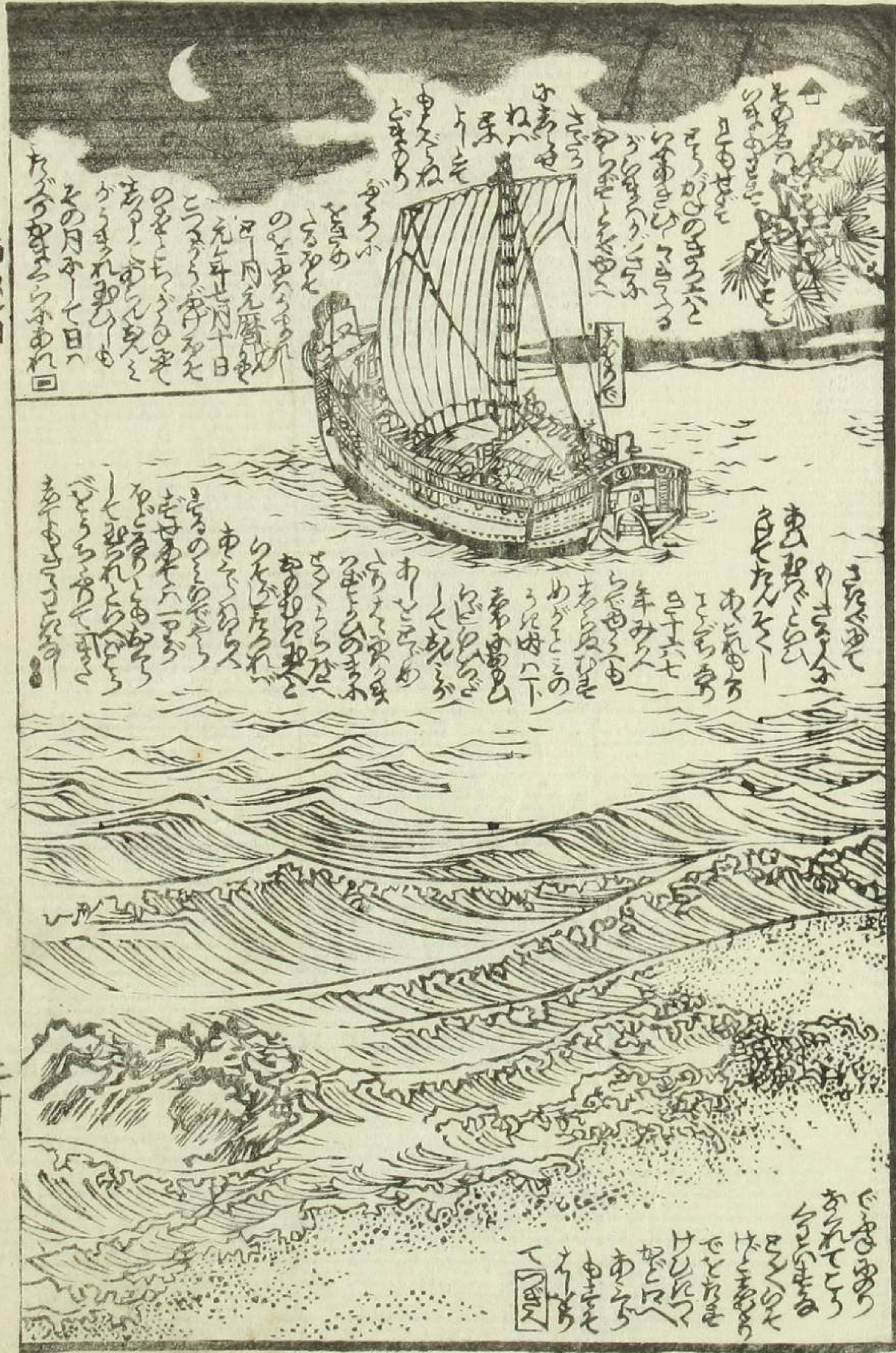
鳥居

鳥居



鳥居

鳥居



田原

船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員
 船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員

船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員
 船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員

船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員
 船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員



船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員
 船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員

船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員
 船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員

船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員
 船のしるし
 船名
 船主
 船長
 船員

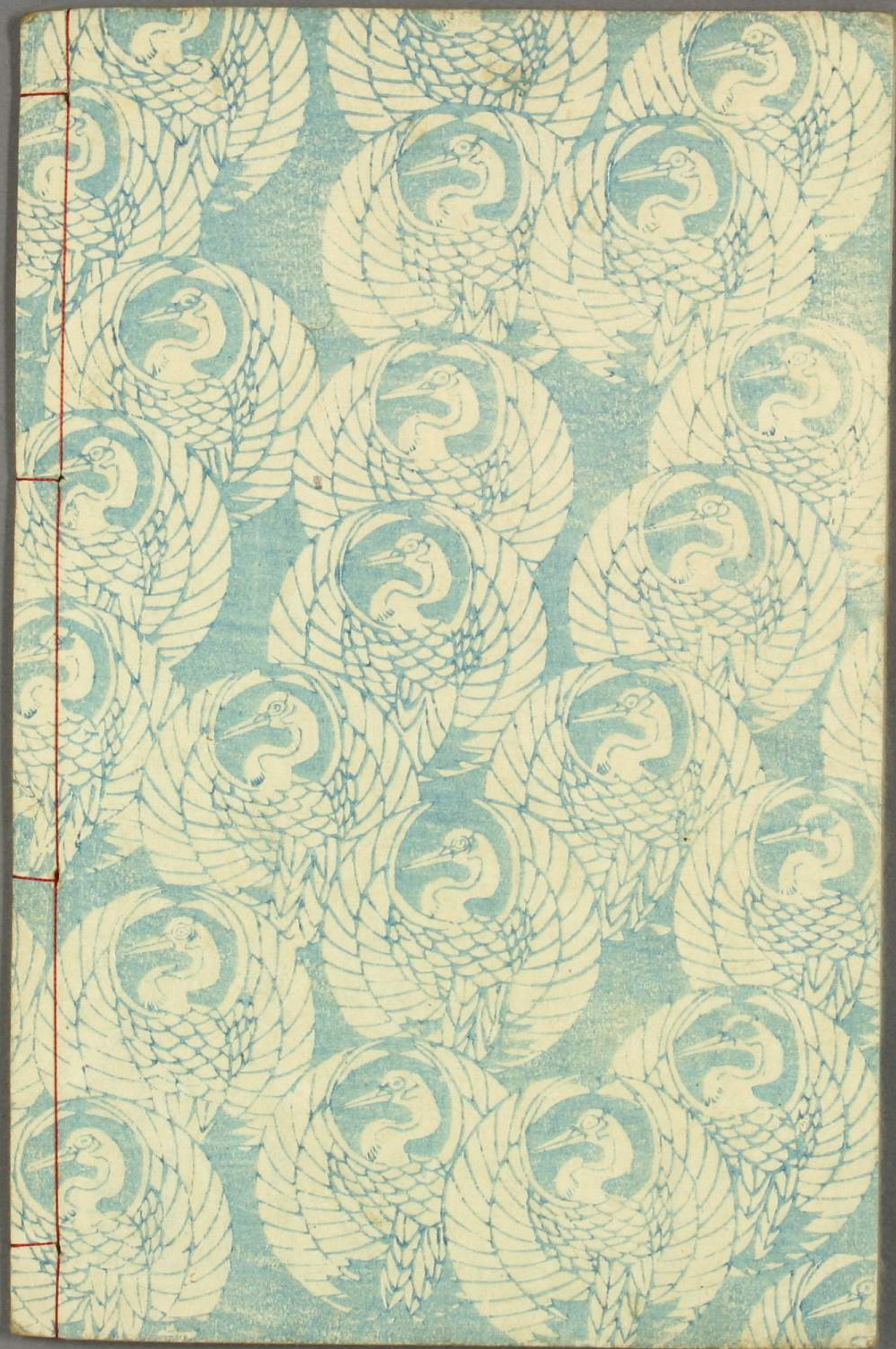
嘉永五壬子春新鐫目錄

大日本國郡輿地全圖 六枚活字 大奉書 六枚づつ 府郷御江古繪圖 六枚づつ 六枚活字	島巡浪間朝日奈 三編 種員譯 四編 國輝画	御賢美少年始 六編 一九錄 七編 國輝画	大晦日曙草紙 七編 京山作 八編 國政画	犬の草紙 七編 仙果錄 八編 國輝画	連理翅山雞奇縁 初編 西馬補 二編 國政画	富士額天人七 二冊 仙果作 芳虎画	春柳錦花四 三編 一九錄 四編 國輝画	葛屋吉藏 東都南傳馬町丁目 地本 錦繪
---	-----------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	-----------------------------	-------------------------	---------------------------	------------------------------

玉壺生肌膏料其六
金瘡 奇功命 同光乳
即愈

種員譯國輝画

調合所 新吉原 玉樓
取次所 真乳山 柳下亭





鱈魚

種員

朝

日奈

浪間

鳴廻

四集

3415
7-8